

紫外可視分光光度計
UV-VIS Spectrophotometer

UV-i Selection



A Reliable Partner

分光光度計の測定でお客様の働き方改革は
できないだろうか。

そんな思いから、UV-i Selection™と

LabSolutions™ UV-Visが生まれました。

UV-i Selectionが実現する 3つの価値

● *intelligence*

繰り返し作業から解放し
品質管理を効率化



● *informatics*

解析作業の省力化と
データ管理の強化



● *innovation*

ハイスループット測定で
業務効率を改善



Analytical Intelligenceは、島津製作所が提案する分析機器の新しい概念です。システムやソフトウェアが、熟練技術者と同様に操作を行い、状態・結果の良し悪しを自動で判断し、ユーザーへのフィードバックやトラブルの解決を行います。また、分析機器に対する知識や経験の差を補完し、データの信頼性を確保します。

紫外可視分光光度計

UV-1900i Plus

島津独自のローレライグレードグレーティングを採用したダブルビーム紫外可視分光光度計です。高分解、低迷光、高再現性などの高い光学性能に加えて、最速29,000 nm/minの超高速スキャンが可能です。また一目で分かる使いやすさを追求したカラータッチパネルを採用。さらに新型CPUの採用により、タッチパネルの応答速度が大幅にアップしました。

洗練された使いやすさ

画面UIは、黒ベースに大きなアイコンが配置されており、装置設定が一目でわかります。直感的な理解を促し、ユーザーはすぐに操作に慣れることができます。

画面遷移も少なく、操作の途中で迷うことはありません。新型CPUの採用により、タッチパネル応答速度が大幅にアップしました。



スタートアップバリデーション機能

装置の電源投入時、自動で装置の性能確認を行うことができます。より信頼性の高い装置の運用を可能にします。ウェイクアップ機能と組み合わせた実行も可能です。

Navigate Your Way



アシスト機能* ANALYTICAL INTELLIGENCE

測定が正しい手順で行われるよう、装置がユーザーをアシストします。



ベースライン補正、オートゼロ補正、セルブランク補正の実施有無を確認し、未実施の場合にはユーザーにお知らせします。

最後に実施された補正が、これから実行される測定に対して適切であることを確認し、ユーザーに知らせます。

装置の暖機が完了していない場合、測定や100%(0 Abs)補正の開始時に、ユーザーに知らせます。

*本機能は、UV-2600i Plus/2700i Plusにも標準装備されています。

スペクトル自動評価、シャットダウン/ウェイクアップ機能

UV-1900i PlusをPC制御することにより、スペクトル自動評価機能を使用することができます。シャットダウン/ウェイクアップ機能は、スタンドアロンモデルでも使用可能です。

詳細は、UV-2600i Plus/2700i Plusの製品紹介をご覧ください。

紫外可視分光光度計

UV-2600i Plus UV-2700i Plus

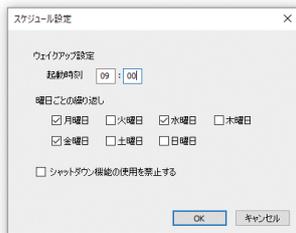
UV-2600i Plusは、シングルモノクロメーターとして0.005 %、UV-2700i Plusは、ダブルモノクロメーターとして0.00005 %の低迷光を実現(220 nm, NaI)。ハイコストパフォーマンスのダブルビーム機です。

UV-2600i Plusにオプションの積分球 ISR-2600Plusを取り付けることにより、近赤外領域まで測定波長範囲を拡張することができます。

UV-2700i Plusでは吸光度8までの高吸光度測定を可能とし、高濃度試料や膜状試料など、透過率が低い試料の測定が可能となります。

シャットダウン/ウェイクアップ機能

装置を設定した時刻に自動でシャットダウンしてスリープ状態にすることで、電力やランプの消費を抑えることができます。また、指定時間に装置を自動でウェイクアップすることもでき、時間の有効活用に貢献します。



シャットダウン: 2024/12/01 18:00
ウェイクアップ: 2024/12/02 09:00

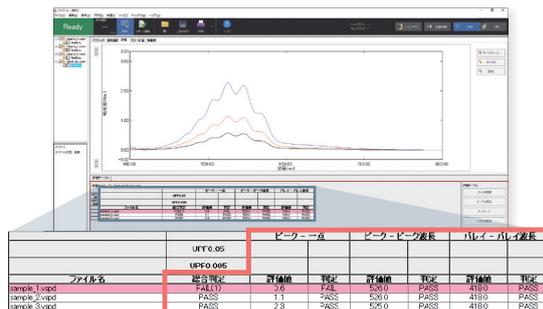


Don't Miss Anything



スペクトル自動評価 ANALYTICAL INTELLIGENCE

測定された結果に対して、各種評価項目を設定することで、自動でスペクトルの判定を行うことが可能です。レポート作成画面では、予め用意されたレポートフォーマットだけではなく、各種パラメーターからデータまで自由にレイアウト可能です。



UV-i Selection LabSolutions UV-Visに対応

島津分光光度計の技術を集約したハードウェア

<p>型名</p>	<p>紫外可視分光光度計 UV-1900i Plus</p>   <p>Product ></p>	<p>紫外可視分光光度計 UV-2600i Plus UV-2700i Plus</p>   <p>Product ></p>
<p>特長</p>	<p>洗練された使いやすさ 使いやすさを追求したディスプレイタッチパネル 新型CPUの採用により応答速度が大幅アップ</p> <p>日々の測定を快適にする多彩な機能 アシスト機能やシャットダウン/ウェイクアップ機能によるユーザー支援</p> <p>様々なニーズを満たす高い性能 クラス最高水準の低迷光、低ノイズに、数秒でスペクトルを取得できる超高速スキャンを搭載</p> <p style="text-align: right;">詳細カタログ C101-0942</p>	<p>UV-2600i Plus 反射測定から近赤外まで、高拡張性 明るい光学系により液体から固体試料まで多様な試料に対応 オプションの積分球ISR-2600Plusにより220~1400 nmの近赤外測定も実現</p> <p>UV-2700i Plus 0.000001 %(8 Abs)も逃さない、超高精度 超低迷光回折格子のダブルモノクロメータ設計により高吸光度8 Absまでの測定が可能 高濃度の試料から膜状試料まで透過特性の低い試料の極わずかな光を逃さない</p> <p style="text-align: right;">詳細カタログ C101-0944</p>
<p>制御</p>	<p>カラータッチパネル、PC制御</p>	<p>PC制御</p>
<p>測定波長範囲</p>	<p>190~1100 nm</p>	<p>185~900 nm (UV-2600i Plus+ISR-2600Plus使用時: 220~1400 nm)</p>
<p>検出器</p>	<p>シリコンフォトダイオード</p>	<p>光電子増倍管</p>
<p>試料</p>	<p>液体</p>	<p>液体、固体</p>
<p>スペクトルバンド幅</p>	<p>1 nm</p>	<p>0.1~5 nm</p>
<p>波長正確さ</p>	<p>±0.1 nm (656.1 nm D₂) ±0.3 nm (全域)</p>	<p>±0.1 nm (656.1 nm D₂) ±0.3 nm (全域)</p>
<p>分光器</p>	<p>ツェルニーターナーマウント ローレイグレード ブレーズドホログラフィック グレーティング使用 シングルモノクロメータ</p>	<p>UV-2600i Plus: ツェルニーターナーマウント ローレイグレード ブレーズドホログラフィック グレーティング使用 シングルモノクロメータ</p> <p>UV-2700i Plus: ツェルニーターナーマウント ローレイグレード ブレーズドホログラフィック グレーティング使用 ダブルモノクロメータ</p>

<p>型名</p>	<p>紫外可視近赤外分光光度計 UV-3600i Plus</p>   <p>Product ></p>	<p>紫外可視近赤外分光光度計 SolidSpec™-3700i SolidSpec-3700i DUV</p>   <p>Product ></p>
<p>特長</p>	<p>クラス最高感度・3検出器を搭載 PMTとPbS検出器に加え、近赤外領域に InGaAs検出器を加え、全波長域で高感度化を達成 大形試料室や積分球付属装置も3検出器化し、固体試料も高感度で測定可能</p> <p>高分解・超低迷光・ワイドな測定波長範囲 高分解 (最高分解0.1 nm)・超低迷光 (340 nmで迷光0.00005 %以下) を実現</p> <p>詳細カタログ C101-0930</p>	<p>高感度・ワイドな測定波長範囲 190 nm 以下の深紫外領域や近赤外領域での高感度測定を実現。最大165~3300 nm (オプション使用時) の広範囲での測定が可能。</p> <p>大形試料室・多様な試料に対応 最大700 mm×560 mmの大形試料を水平置きで容易にセットし測定。試料室内に絶対反射測定装置や可変角測定装置を搭載し、多彩な測定に対応。固体測定では独自の共焦点光学系により平行光と集光光を自由に選択可能。</p> <p>詳細カタログ C101-0931</p>
<p>制御</p>	<p>PC制御</p>	<p>PC制御</p>
<p>測定波長範囲</p>	<p>185~3300 nm</p>	<p>3700i:240~2600 nm (直接受光ユニット使用時:190~3300 nm) 3700i DUV:175~2600 nm (直接受光ユニット使用時:165~3300 nm)</p>
<p>検出器</p>	<p>光電子増倍管 (紫外・可視域) InGaAsフォトダイオード (近赤外域) 冷却型PbS光導電素子</p>	<p>光電子増倍管 (紫外・可視域) InGaAsフォトダイオード (近赤外域) 冷却型PbS光導電素子</p>
<p>試料</p>	<p>液体、固体</p>	<p>液体、固体、大型試料</p>
<p>スペクトルバンド幅</p>	<p>0.1~8 nm (紫外・可視域) 0.2~32 nm (近赤外域)</p>	<p>0.1~8 nm (紫外・可視域) 0.2~32 nm (近赤外域)</p>
<p>波長正確さ</p>	<p>±0.2 nm (紫外・可視域) ±0.8 nm (近赤外域)</p>	<p>±0.2 nm (紫外・可視域) ±0.8 nm (近赤外域)</p>
<p>分光器</p>	<p>高性能ブレード・ホログラフィックグレーティング グレーティング・グレーティング形ダブルモノクロメータ</p>	<p>高性能ブレード・ホログラフィックグレーティング グレーティング・グレーティング形ダブルモノクロメータ</p>

その他 紫外可視分光光度計ラインアップ

測定機能フル装備の小型分光光度計 UV-1280



Product >

スペクトル測定や定量分析にくわえて、フォトメトリックやDNA/タンパク質定量・高度な多成分分離定量まで、測定機能をフル装備した分光光度計です。D₂/WIランプにモニターダブルビーム方式を組み合わせることにより、小さいながら十分な安定性を実現。装置バリデーションを標準装備し、保守点検が簡単です。取得したデータはUSBメモリに保存可能。

またPC制御のニーズにお応えし、オプションの簡易制御アプリケーションVisEaseによるデータ取得も可能です。

測定波長範囲	190~1,100 nm
スペクトルバンド幅	5 nm
迷光	0.05 %以下 (220 nm、NaIおよび340 nm、NaNO ₂)

詳細カタログ C101-0877

オンリーワンの光反応評価装置 Lightway™



Product >

世界初※、光化学分野向け光反応量子収率の計算に必要な吸収光子数を測定できる装置です。従来の実験プロセスを省ステップ化することで、より早く結果を得ることが可能です。またナビゲーション機能を搭載した専用ソフトウェアにより、簡単に操作できます。

さらに化学光量計による調整が不要なため、測定者によるばらつきが減るだけでなく、照射光源として長時間安定したLED光源を採用したことにより、正確な測定結果が得られます。

※2020年5月現在、当社調べ

測定波長範囲	250~800 nm
スペクトルバンド幅	15 nm
測定間隔	0.1秒~60分
測光レンジ	吸光度：0~1.5

詳細カタログ C101-0933

1 μLで測定可能な微量分光光度計 BioSpec-nano



Product >

核酸試料の定量や純度チェック、タンパク質定量、フォトメトリック測定（最大8波長までの指定した波長でのOD値の表示と印刷）が行えます。1~2 μLの試料を測定窓に滴下し、本体のスタートボタンまたはソフトウェア画面の測定開始ボタンを押すだけで、光路長の設定、測定、測定窓の試料のふき取りまでの操作を自動で行います。面倒なアームの上下移動や測定窓の試料のふき取りは不要です。また、専用ソフトウェアで、測定、レポート出力、データエクスポートなどの基本操作がツールバー上のボタンをクリックするだけで行えます。

光路長	0.2 mm、0.7 mm（手動切替）
試料量	光路長0.2 mm：1 μL以上、光路長0.7 mm：2 μL以上
定量範囲(OD、2本鎖DNA濃度換算)	光路長0.2 mm：1~75 OD、50~3,700 ng/μL 光路長0.7 mm：0.3~21 OD、15~1,000 ng/μL
波長範囲	220~800 nm
波長正確さ	±1 nm

詳細カタログ C101-0847

付属品選択ガイド

紫外可視近赤外分光光度計の優れた機能を十分に発揮するためには、応用分野や試料の性質に最適な付属品を選択する必要があります。透過測定、相対反射/絶対反射測定などの基本的な測定から、多検体測定や微量試料測定など、豊富な付属品をご用意し、幅広いアプリケーションに対応します。



UVシリーズ
付属品ハンドブック
No. C101-0941

■液体試料

試料	測定法、条件		付属品	
透明試料 (濁りのない試料)	試料量 2.5 mL ~		標準試料室 + 10 mmセル	
	試料量が少ない (微量試料測定)	1 mL ~	セミマイクロセル+マイクロセル用マスク付きセルホルダ	
		500 µL ~	マイクロセル+マイクロセル用マスク付きセルホルダ	
		50 µL ~	超マイクロセル+超マイクロセルホルダ	
		複数セルの試料を自動で測定したい	8連/16連マイクロマルチセルホルダ MMC-1600p/1600	
	吸光度が高いが希釈が困難な試料 (短光路測定)		短光路長セル (1, 2, 5 mm) + 短光路長セル用スぺーサ	
	吸光度が低いが濃縮が困難な試料 (長光路測定)		長光路長セル (20, 30, 50, 100 mm) + 角形長吸収セルホルダ	
	複数セルの試料を自動で測定したい	通常測定	6連装マルチセル試料室 (試料量 2.5 mL ~)	
		試料量が少ない 50 µL ~	8連/16連マイクロマルチセルホルダ MMC-1600p/1600	
		温度制御が必要	6連装電子冷熱式セルポジション CPS-100 (試料量 2.5 mL ~)	
	温度制御したい (恒温測定)	恒温水環流式		恒温セルホルダ + 恒温水環流装置 NTT-2200P
		電子冷熱式	通常測定	電子冷熱式恒温セルホルダ TCC-100
			複数セルの試料を自動で測定したい	6連装電子冷熱式セルポジション CPS-100
			Tm解析/温度可変測定	電子冷熱式単一セルホルダ S-1700
	試料を自動でフローセルへ供給 (自動分析)	温度制御が必要 (恒温水環流式)		シッパユニット160C + NTT-2200P
温度制御は不要		シッパユニット160L / 160T / 160U (液量でタイプを選択)		
正確な吸込量の制御が必要		温度制御が必要 (恒温水環流式)	シリンジシッパ-CNp形/CN形 + NTT-2200P (液量でフローセルを選択)	
		温度制御は不要	シリンジシッパ-Np形/N形 (液量でフローセルを選択)	
多試料自動測定化したい			オートサンブラASX-560/280もしくはオートサンプルチェンジャASC-5 別途、シッパユニットもしくはシリンジシッパが必要	
半透明試料 (けん濁試料)	けん濁試料の吸収測定	測定波長領域 240 nm ~	積分球付属装置 ISR-2600、ISR-2600Plus、ISR-603	
		紫外領域まで測定したい 190 nm ~	SolidSpec-3700(i) DUV	
	濁度測定	透過光濁度測定 (よく使われる測定法)	10/50 mmセル + 角形長吸収セルホルダ (セル光路長は試験法により異なる。)	
		積分球濁度測定	積分球付属装置 ISR-2600、ISR-2600Plus、ISR-603	

■固体試料

試料	測定法、条件		付属品	
表面が平ら (滑面) *	透過率測定	厚さ3 mm 以下	標準試料室+フィルムホルダ、セル型試料ホルダ、標準試料室用ガラス/フィルム試料ホルダ	
		厚さ3 mm 以上	積分球付属装置 ISR-2600、ISR-2600Plus、ISR-603	
		大形の積分球が必要 (JIS規定の関係など)	φ150 mm 積分球付属装置 ISR-1503/1503F	
		試料サイズが大きい (100 mm 角以上)	大形試料室 MPC-2600A/603A、もしくは SolidSpec-3700 (i)、MPCシリーズ/SolidSpec用円筒試料ホルダ	
	反射率測定	相対値での鏡面反射測定	通常測定	鏡面反射測定装置 (入射角5°)
			試料サイズが大きい (100 mm 角以上)	SolidSpec-3700 (i) + 大形鏡面反射測定装置 (入射角5°)
			入射角5°で測定	絶対反射測定装置 ASR-3105 (大形試料室と試料台積分球セット BIS-3100/3700/603が別途必要です。)
		絶対値での鏡面反射測定	12/30/45°で測定	絶対反射測定装置 ASR-3112、ASR-3130、ASR-3145 (大形試料室と試料台積分球セット BIS-3100/3700/603と偏光子Assyが別途必要です。)
			可変角で測定	可変角測定装置 (大形試料室と偏光子Assyが別途必要です。)
			通常測定	積分球付属装置 ISR-2600、ISR-2600Plus、ISR-603
相対値での拡散反射測定	大形の積分球が必要 (JIS規定の関係など)	φ150 mm 積分球付属装置 ISR-1503/1503F		
	試料サイズが大きい (100 mm 角以上)	大形試料室 MPC-2600A/603A、もしくは SolidSpec-3700 (i)		
表面が粗い (粗面) **	透過率測定	通常測定	積分球付属装置 ISR-2600、ISR-2600Plus、ISR-603	
		大形の積分球が必要 (JIS規定の関係など)	φ150 mm 積分球付属装置 ISR-1503/1503F	
		試料サイズが大きい (100 mm 角以上)	大形試料室 MPC-2600A/603A、もしくは SolidSpec-3700 (i)	
	反射率測定	相対値での拡散反射測定	通常測定	積分球付属装置 ISR-2600、ISR-2600Plus、ISR-603
			大形の積分球が必要 (JIS規定の関係など)	φ150 mm 積分球付属装置 ISR-1503/1503F
		絶対値での (拡散) 反射測定	試料サイズが大きい (100 mm 角以上)	大形試料室 MPC-2600A/603A、もしくは SolidSpec-3700 (i)
試料サイズが大きい (100 mm 角以上)			大形試料室 MPC-2600A/603A、もしくは SolidSpec-3700 (i)	
試料サイズが小さい (5 mm 角以内)			微小試料ホルダ + 微小光束絞リユニット	

* 鏡面金属やミラー、透明アクリル・フィルムなど ** 紙、布、プラスチック、乳半フィルムなど
カラー測定には「カラー測定ソフトウェア」または「LabSolutions UV-Vis Color (カラー計算)」が、膜厚測定には「膜厚測定ソフトウェア」または「LabSolutions UV-Vis Film (膜厚計算)」が、別途必要です。

UV-i Selection、LabSolutions、ローレイ、SolidSpecおよびLightwayは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。

本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。

なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。

本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証等を受けておりません。

治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。

トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。

外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

製品情報



価格お問合せ



株式会社 島津製作所

分析計測事業部

604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1

東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631 (大学担当) (03) 3219-5616 (会社担当) (03) 3219-5622	つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511 (会社担当) (029) 851-8515	名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521 (会社担当) (052) 565-7531	広島支店 (082) 236-9652
関西支社 (06) 4797-7230	北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095 (会社担当) (048) 646-0081	京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604 (会社担当) (075) 823-1603	九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332 (会社担当) (092) 283-3334
札幌支店 (011) 700-6605	横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106 (会社担当) (045) 311-4615	神戸支店 (078) 331-9665	島津ホールセンター ☎ 0120-131691 (操作・分析に関する相談窓口) IP電話等:(075) 813-1691
東北支店 (022) 221-6231	静岡支店 (054) 285-0124	岡山営業所 (086) 221-2511	
郡山営業所 (024) 939-3790		四国支店 (087) 823-6623	